



平成 24 年 4 月 13 日

各 位

東京都港区麻布十番一丁目 10 番 10 号
株式会社プロパスト

代表取締役社長 津江 真行
(コード番号：3236)

問い合わせ先 取締役管理本部長
兼経営企画部長 矢野 義晃
電話 03-6685-3100

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 24 年 2 月 10 日付「業績予想の修正および和解による訴訟の解決に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」において公表いたしました平成 24 年 5 月期通期業績予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 5 月期 業績予想の修正

(1) 通期 (平成 23 年 6 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	2,385	248	158	72	円 銭 29.28
今回修正 (B)	2,988	249	161	72	29.47
増減額 (B-A)	603	0	2	0	—
増 減 率	25.3%	0.3%	1.7%	0.2%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 5 月期)	17,446	1,141	1,026	27,349	68,416.13

(2) 修正理由

平成 24 年 5 月期の通期業績予想における売上高については、前回予想値を 603 百万円上回る 2,988 百万円を見込んでおります。主な要因としては、不動産販売事業において和解の成立により早期の売買が可能となったことから当該物件の売却を見込んだことや今期取得した新規物件の売却を見込んだこと等から、同事業の売上高予想値が前回の 1,585 百万円から 2,344 百万円へ増加したことによるものです。なお、上記の売却物件に関しては、いずれも販売代理契約を締結しており、今後は販売代理業務として業績寄与が見込まれるプロジェクトとなります。一方、不動産業務受託事業については、外部環境を勘案した上で新規案件の契約締結を一部見送ったこと及び販売代理業務の進捗が当初計画よりも若干遅れていることから、同事業の売上予想値は前回の 589 百万円から 440 百万円へ減少することを見込んでおります。

営業利益については、概ね前回予想値の水準で着地する見込みです。不動産販売事業の営業利益の予想値は

ご注意： 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

上記の理由により、前回の251百万円から353百万円へ増加が見込まれます。一方、利益率の高い不動産業務受託事業においては、減収の影響が大きく、同事業の営業利益の予想値は前回の489百万円から353百万円と減少する見込みであり、これが不動産販売事業における営業利益の増益分をほぼ相殺する形となっております。

これらの理由により、経常利益及び当期純利益についても概ね前回予想値の水準で着地する見込みです。

以上

ご注意： 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。